

Weekly Report



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度
国際ロータリーのテーマ
ロータリーは機会の扉を開く
(ROTARY OPENS
OPPORTUNITIES)

2020-21年度
名古屋瑞穂ロータリークラブ
会長のテーマ
「原点に戻ってロータリーを楽しみ、
力を発揮しよう」

創立：1980年(昭和55年)1月10日
事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
AMMNATビル7F
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1940回例会

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2020年10月29日(木) 晴 第14回

司会：西川徹也會場委員
歌唱：「日も風も星も」
ゲスト：米山奨学生 梁辰(リャン チェン)さん

会長挨拶

湯澤信雄会長

皆さんこんにちは!!早いもので10月も終わりとなります。朝晩めっきり冷え込んで来ました。また、今日の日の出が6時11分、日の入りが17時01分と日も随分短くなってまいりました。コロナ禍で夜出かける事も少なくなり、早く寝てしまうので、朝早く6時頃には起きてしまうと、まだ薄暗いです。そんな中毎朝庭に水やりをしたり、犬を遊ばせたりしていますと、少し前までキンモクセイの香りがしていました。



キンモクセイはジンチョウゲ、クチナシとともに、香りの強い花をつけることから三大香木と言われているようです。原産は、中国南部で、中国では、白い花のギンモクセイを銀桂、黄色い花のキンモクセイを金桂と呼んでいるようです。中国酒の一種の桂花陳酒は、この花を白ワインにつけたりキュールと言うことです。和名の木犀の由来はこの樹皮がサイの足に似ている為ということです。日本に渡来したのは江戸時代のようなのですが、この木はいちょうなどと同じく雌雄別株で、花つきの良い雄株しか伝来しなかったため、日本では結実しないようです。育てやすい常緑樹と言う事で街路樹として植えられたり、甘いしっかりした香りである事から、汲み取り式トイレが主流であった時代には、トイレの近くに植えられる事もあったようで、一部年齢層では、トイレの香りを連想する方もいらっしゃるようです。

静岡県三島市にある三嶋神社境内には、樹齢1200年以上と言われ、根回り3~4メートルある天然記念物に推定されているキンモクセイがあるようです。

今、政府がGoToキャンペーンを推奨していますので、この三嶋神社を参拝し、車で30分程で米山梅吉記念がありますので、記念館を見学し、熱海や伊豆の温泉に泊まるというプランで皆さん是非お出かけください!

出席報告

安井友康出席委員

会員70名 出席52名 (出席計算人数52名) 出席率83.9%

ニコボックス

安井友康ニコボックス委員

- ・10月25日は妻の誕生日にきれいなお花を頂き、ありがとうございました。 **田中 宏さん**
- ・妻の誕生日にステキなお花、ありがとうございました。 **鈴木 実さん**
- ・今年度の米山奨学事業は多分にもれずコロナ禍で半年過ぎてしまいました。皆様には今日の卓話で奨学生のリャン君をしっかり覚えて頂きたいと思います。 **市岡 正蔵さん**
- ・トリ肉のカンピロバクターで食中毒にかかってしまい死にそうなお知らせをいただきました。大変でした。 **鈴木 健司さん**

- ・今川さんに息子がお世話になりました。これからよろしくお祈りします。 **渡辺喜代彦さん**
- ・先日、三好CCのクラブ選手権2回戦で渡辺さんの息子さんと対戦させて頂きました。お世話になりました。 **今川 知也さん**
- ・コロナが収束しますように!! **内田 久利さん**
- ・涼しくなってきました。皆様お体にご自愛下さい。コロナの収束を祈って!! **長谷川 隆さん**
- ・内田さん、榎田さんお気遣いありがとうございました。 **堀 慎治さん**
- ・久しぶりに自転車できました。 **鈴木 淑久さん**
- ・本日、晴れてきもち良いです。 **内藤 晶文さん**

委員会・同好会報告

米山奨学委員会委員長：市岡正蔵さん

皆さんこんにちは。米山奨学委員会からのお願いがあります。今月は米山奨学月間という事でこの後米山奨学生の梁辰くん卓話をお願いしております。皆さんご存知のように今年度の米山奨学事業というのは、多分に漏れずコロナ禍でイレギュラーの連続です。本来4月に始まる、華々しく開催されるオリエンテーションも即刻中止となりまして、関係者だけでひっそりと紙面によるオリエンテーションを開催し、正式に梁辰くんを奨学生としてこの瑞穂RCが世話クラブとなったという経緯がありました。

その後も、当クラブは休会が多く続きまして、米山事業としての活動はほとんど出来ておりません。こんな状況で米山事業は4月から始まりますので、もう半年過ぎております。この事業の目的というのは、我々ロータリアンとの心の交友を図るという事が目的となっております。今日、梁辰くんこの後卓話をやってもらいますが、梁辰くんにとってもより良い機会となりますので、会員の皆さんには今日の梁辰くんの卓話を聞いて頂いて今後、あと半年となった期間、梁辰さんと積極的にコミュニケーションをとっていただけます様、皆さんよろしくお祈りいたします。

表彰

堀慎治さんが第6回マルチプル米山功労者として表彰されました。



- ・次週11月5日(木)13:40より、第5回理事会・第3回クラブアssenブリーを4階「杉の間」にて行います。ご参加の程、よろしくお祈いします。
- ・11月8日(日)熱田RAC例会が10:00より、春日丘高校インターアクトクラブと合同例会を行います。担当は安井さんです。よろしくお祈いします。
- ・10月8日(木)に行われました、オークションの金額(91,503円)をニコボックスへ入れました事をご連絡いたします。
- ・新事務所への引っ越しに伴い、本棚など持っていかない備品がいくつかありますので、もしどこかで使われるなどありそうな方は受付に写真が置いてありますので、ご確認頂きお引き取りなどご協力お祈いいたします。

卓話

米山奨学生 梁辰さん

自己紹介と留学生活

皆様、こんにちは。私は梁辰と申します。中国江蘇省南通市から参りました。本日は自己紹介と留学生活について紹介させていただきます。私の名前は梁辰です。お父さんの姓は「梁」で、お母さんの姓は「陳」で、合わせて梁陳になりました。私の生年月日は1995年11月21日で、出身は中国江蘇省南通市です。私の趣味は、チェス、バスケットボールとサッカーです。



今日はまず、私の故郷南通市を皆様にご紹介させていただきます。南通市は江蘇省東南部に位置し、南は長江に面して、長江対岸に上海が位置します。南通市内の有名な観光地は、濠河と狼山です。濠河は昔南通市の堀として使っていました。現在は南通市の代表的な観光地です。狼山は南通市内五つの山の中で、一番高い山です。そして、狼山の山頂にはお寺があります。新年の時、多く人が狼山に登って祈っています。

そして実は、南通市には多くの日本企業があります。例えば、名古屋銀行、王子製紙、帝人があります。また、南通市と豊橋市も友好都市です。今年の新型コロナウイルスの時も、南通市と豊橋市がお互いに助け合いました。

以上で南通市についての紹介を終わります。これからは、自己紹介と私の留学生活について、紹介させていただきます。

私の趣味はチェス、バスケットボール、サッカーです。私は六歳からチェスを勉強して、今年で19年になりました。私はクラブに入会して、江蘇省または全国で、様々な試合に参加したことがあります。私は14歳の時、全国試合に参加して、中国国家一級運動員としてチェスマスターの称号をもらいました。私は現在も、帰国するとき、クラブに戻って、小さい子たちにチェスを教えています。チェスをする事で頭を訓練させ、冷静に分析することを学びました。さらに、多くの友達を作ることができたので、非常に有意義でした。

そして、私は運動も好きです。私が大学一年生の時、大学のバスケットボール試合に参加して日本人学生と戦いました。試合の結果は4位でしたが、このような公式的な試合に参加することができたことはとても楽しかったです。

また、私はサッカーも好きです。特にサッカーの試合をみるのが好きです。私は父と中国のワールドカップの選抜試合を見に行きました。実際に試合を見ると雰囲気が非常にいいので、私たちはよく試合を見に行っています。

以上で、私の自己紹介を終わらせていただきます。これからは、私の留学生活について紹介させていただきます。

私の高校は中国江蘇省南通市南通中学高等学校です。私の高校は南通市の高校の中で、最も歴史が長く、順位も一番の学校です。そして、私は高校を卒業して、南山大学へ留学することができました。2年間日本語の勉強を通じて、大学3年生の時、日本語能力試験N1レベルを合格しました。同じ大学3年生の時、私は留学生学生リーダーを担当しており、具体的な仕事は、留学生と大学の架け橋として、留学生の生活をよりよくするために、頑張りました。また、新入生のウェルカムパーティーや地域内の文化交流会などの活動も行いました。新入生ウェルカムパーティーの最後のビンゴゲームで、私たち学生リーダーは多くのプレゼントを準備しました。学生リーダーの中には、日本人、中国人、タイ人、韓国人、フィリピン人がいます。ウェルカムパーティーに参加した留学生と日本語クラスの先生は、大きな家族みたいで、一緒に生活することが非常に楽しかったです。そして、私たちが留学生の代表として、地域内の小学生運動会のボランティア活動をしました。これは、私が初めて日本で参加した活動です。小学生の運動会ですので、私たちボランティアは設備の準備や成績の確認などの仕事を行いました。この体験は私にとって、日本の文化を理解できましたし、日本語能力も上達しました。私は留学生学生リーダーを担当して、日本語能力の訓練やチームワークの必要性をわかりました。さらに、一番良かったことは、多くの友達を作ることができたことだと思います。

そして、私は2018年卒業しました。私の両親が日本に来て私の卒業式に参加しました。母は仕事の関係で、よく日本へ来ていますが、父は初めて日本へ来ました。南通から大阪への直行便がありますので、私たちは大阪、奈良、そして京都へ遊びに行きました。両親は日本の文化を感じて、すごく楽しかったです。

そして、私は2019年4月に名古屋大学経済学研究科に入学しました。私の専攻は産業経営システムです。研究の内容は、日本における大手企業とベンチャー企業との提携の関係です。なぜ私がこのテーマを選んだか、現在の経営環境においては、オープンイノベーションの推進により、大手企業とベンチャー企業との関係性が転換しています。しかし、欧米と比較すると、ベンチャー企業との提携があまり進んでいない状態になっています。阻害要因としては、多くの研究者は日本的経営と企業文化との関係があると指摘されています。しかし、私がこの問題について、今までの研究がある程度の思考停止になったと思います。ですので、私は日本における大手企業とベンチャーとの提携の関係について研究したいと思います。

私は将来に、中国と日本の架け橋のような存在を目指しています。瑞穂ロータリークラブの皆様のご支援のおかげで、現在学業に専念することができています。奨学金のご支援をいただきまして、誠にありがとうございます。立派な社会人として自立できるように、今後も一層の努力を行っていきます。

以上で、本日の卓話を終わります。ご清聴ありがとうございます。これからも、よろしくお祈いいたします。

例会のご案内

■今週の卓話

11月5日(木)

テマ:ロータリー財団プログラムについて

資金推進委員会 委員:近藤 茂弘さん

■次週

11月12日(木)

定款により休会

■次々週行事

11月19日(木) ボジョレーヌーボ例会

時間:18:00~20:00

場所:ANAクラウンプラザホテル7階
ザ・グランコート1・11